



【表紙の写真】
コロナも吹き飛ぶ勢いの
中学校運動会

みぶ ぎかい

No.197

2021

R3 6月定例会

補正予算を可決!!

187億6千739万4千円

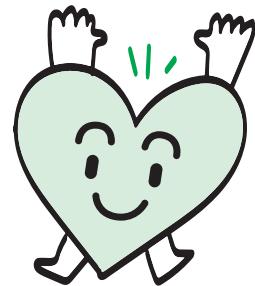
コロナウイルス感染症対策（抜粋）

「医療・介護・福祉施設従事者応援事業」

ワクチン接種のためにご尽力いただく医療従事者などを対象に、感謝とエールを送るため、町内の飲食店で利用可能な食事券を支給します。

対象者

町内に所在する医療機関、介護サービス事業者、居住支援系・施設系障害福祉サービス事業者、集団予防接種にご協力いただく薬剤師所属の薬局



交付方法

対象医療機関、対象事業者へ直接食事券の綴りを支給

「中小企業リース経費支援事業」

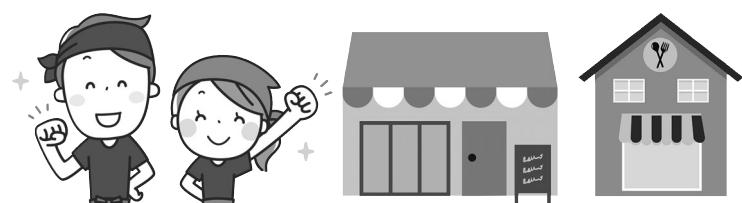
感染拡大により大きな影響を受けている中小企業の事業の継続を支援するため、リース経費の一部を補助します。

対象者

町内に事業所を有し、新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少した中小企業者（建設業及び製造業に限る）

交付方法

申請書（町ウェブサイトよりダウンロード可）
に必要書類を添付して役場へ提出
1事業者、10万円を限度
※詳細は町ウェブサイトをご確認ください。



6月
定例会

令和3年度

補正後の一般会計予算 →



新たな町独自の新型

「子育て世帯 食事サポート事業」

コロナ禍における子育て世帯のサポートのため、町内飲食店で利用可能な食事券を支給します。



対象者

令和3年6月30日時点で町内に住所を有し、令和3年度中に1~15歳の誕生日を迎える子がいる世帯

交付方法

対象世帯へ郵送にて5千円分の食事券を支給

「新生児ウェルカム臨時応援券交付事業」

乳児を様々な感染リスク対策をしながら子育てる費用に役立てていただくため、壬生町共通商品券を交付します。

対象者

令和3年4月1日~8月31日までに出生した新生児の父母等
令和3年9月30日までに妊娠届出をした妊婦又はその配偶者
(出産予定日が令和4年3月31日までの場合に限る。)



交付方法

対象者へ通知し、来庁時に窓口で6万円分の商品券を交付

6月定例会

令和3年第3回定例会は、6月2日招集され6月11日までの10日間の会期で開かれました。

町長から提出された専決処分の承認1件、条例の制定1件、条例の改正3件、財産の取得1件、人事案件2件、補正予算1件、報告3件が上程され、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

条例

行政手続きの押印を見直し



行政のデジタル化の取組みの一環として、国等において行政手続き等における押印について見直しが進められています。

本町においても、1,110件、約74%の手続きについて見直しがされ、押印を求めることがとなりました。

これに伴い、押印を求めていた規定又は様式のあるものについて改正する必要が生じることから、一括して改正するための条例を制定するものです。

本会議で審議の結果、全会一致により可決しました。

町税条例等を一部改正

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、条例の一部を改正するものです。

税制改正の主な内容は、

①町民税について、新型コロナウイルス感染症等に係る住宅借入金等特別税額控除の特例の創設と、国外居住親族の取扱いの見直しに伴う改正

保存文書用の移動棚の購入



財産の取得

- ②固定資産税について、評価替えに伴う土地に係る負担調整措置等の特例を継続する規定と、税額が増加する土地について、前年度の税額に据え置く措置に伴う改正、わがまち特例の規定の削除等に伴う改正
- ③軽自動車税について、環境性能割の臨時の軽減期限の延長をおこなうものです。

本会議で審議の結果、全会一致により可決しました。

人権擁護委員の推薦に適任の意見
令和3年9月30日をもつて任期満了となる、岡田基子氏の後任として富居恭子氏（中央町）を推薦することに適任と意見を付しました。

人事案件



富居恭子氏



早乙女美恵子氏

令和3年9月30日をもつて任期満了となる、
早乙女美恵子氏（至宝一丁目）を再任として推薦することに適任と意見を付しました。

※人権擁護委員は、法務大臣からの委嘱となります。

令和3年度 補正予算 (令和3年6月定例会可決)

会計名等	補正額	補正後の予算	補正の主な理由
一般会計（第2号）	1億5,047万6千円	187億6,739万4千円	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用する町 独自の事業のほか、国が推進する子育て世帯生活支援特別給付金 支給事業に要する経費などを計上したもの。 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【歳入】 1億1,266万7千円 ・子育て世帯生活支援特別給付金支給事業 3,588万円 ・感染症拡大防止対策事業 1,423万2千円 ・飲食店業務継続支援事業 1,574万4千円

陳情の審査結果

6月定例会で、審査の終了した陳情は次のとおりです。

不採択に
なったもの

令和2年陳情第3号 国に対して「妊産婦医療費助成制度」を創設するよう
意見書提出を求める陳情書

(疾患や受診科目による制限のない妊産婦に対する医療費助成制度を国の制度として早期に実現するよう求めるもの)

議案に対する賛否状況

※玉田秀夫議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	後藤 節子	田部 明男	戸崎 泰秀	遠藤 恭子	赤羽根 信行	小牧 敦子	坂田 昇一	田村 正敏	中川 芳夫	江田 敬吉	市川 義夫	鈴木 理夫	大島 菊夫	落合 誠記
議案第1号	専決処分第3号の承認を求ることについて (地方税法等の一部を改正する法律等が令和3年4月1日から施行されたことに基づき壬生町税条例の一部を改正するもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
議案第2号	壬生町行政手続きにおける押印見直しに伴う条例の整備に関する特別措置条例の制定について (行政手続等における押印の見直しに伴い、押印について規定のある条例を一括して改正をおこなうもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	壬生町税条例等の一部改正について (地方税法等の一部を改正する法律が令和3年3月31日に公布されたことに伴い条例の一部改正をおこなうもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	壬生町都市計画税条例の一部改正について (地方税法等の一部を改正する法律が令和3年3月31日に公布されたことに伴い条例の一部改正をおこなうもの)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
議案第5号	壬生町国民健康保険条例の一部改正について (新型インフルエンザ等特別措置法の一部が令和3年2月に改正されたことに伴い条例の一部改正をおこなうもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	財産の取得について (現庁舎の保存文書を新庁舎移転後も一括管理するための集密書庫内ハンドル式移動棚を購入するにあたり(有)イズミコーポレーションと物品売買契約を締結し財産を取得することに議会の議決を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	人権擁護委員の推薦につき意見を求ることについて (富居恭子氏を推薦することに議会の意見を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	人権擁護委員の推薦につき意見を求ることについて (早乙女美恵子氏を推薦することに議会の意見を求めるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	令和3年度壬生町一般会計補正予算（第2号）決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対

ここが聞きたい 一般質問 Q&A

新型コロナウィルス感染症対策を向う

町長

医療機関と連絡を密に取りながら進めます



鈴木 理夫 議員

案内をおこない、7月末の完了を目指しています。

選挙当日の投票時間の見直し

問 期日前投票の状況及び18時以降の投票率は。

総務部長 期日前投票については、本町でも増加傾向です。

え、検討してきた結果、選挙する方向で進めています。過去の選挙の執行状況や周辺市町の状況などを参考に、投票時間を見直す方向で検討しています。

問 新庁舎の開庁に伴う見直しは。

総務部長 町選挙管理委員会では、新庁舎にも現在の庁舎同様に期日前投票所を設置し、現在の2か所から3か所へ、1か所増設することを検討しています。

町長 6月6日は、予約数4

問 集団接種会場での詳細は。

町長 5月31日現在、接種券を発送した65歳以上の高齢者の約83%の方が予約を完了しています。電話予約とインターネット予約の比率は、1対2でした。

問 集団接種予約状況、電話予約とインターネット予約の比率は。

80人に対し、キャンセルもなく、全員が接種しました。当日、会場での待機時間中に体調不良を訴えた方はいません。その後の重い副反応などの問合せも、現時点ではあります。

問 高齢者接種は7月末までに完了するのか。

民生部長 2回目の接種が8月になつている方を対象に、前倒しするための接種日を新たに追加して設定しました。また県の大規模接種会場への透してきていることを踏ま

は。

問 投票時間見直しの考え方

総務部長 令和元年の参議院選、令和2年の知事選では、4割を超える方が期日前投票を利用しました。18時以降の投票率は、参議院選では5・52%、知事選では5・11%でした。また、19時以降の投票率は、参議院選では3・45%、知事選では2・23%という状況になっています。



ワクチン接種順調にスタート

ここが聞きたい 一般質問 Q&A

地

町長

魅力的なまちづくりの施策を検討していきます



後藤 節子 議員

地域の特色を活かした魅力的なまちづくりを

問 住民の需要に配慮し、デマンドタクシーやゆうがおバスの最終便の見直しを。

町長 6月にダイヤの改正をおこない、通勤・通学者の利用増を図るため、始発便を繰り上げるとともに、最終便の時刻の延長につきまして、1市2町において調整を図りながら検討します。

長引くコロナ禍による貧困・不況対策

問 店舗ガイドの作成など、3階での支援をします。さらに、町内飲食店で利用できる食事券配布事業により、子育て世帯、医療・介護従事者双方を支援します。加えて、町共通商品券の販売額を1・5倍に、プレミアム率を20%に増額し理美容店を含む町内店舗の利用の促進を図ります。

問 生理の貧困対策に、生理用品の無料配布や学校トイレでの無償配布を。

経済部長 町社会福祉協議会が生理用品の配布を検討しており、町としての支援方法を検討していきます。学校では、企業等から提供のあつた生理用品を配布したり、養護教諭が相談に応じて生理用品を無償にて提供したりしています。

問 インター出口交差点に、ウェルカムボードや観光地の案内掲示板の設置を。

町長 景観条例等や設置可能性も確認しながら、有効な方法を検討します。

問 町のメイン通りに、「ミュージアム通り」「わんぱく街道」等の愛称を付け、地域のイメージアップを。

町長 地域の方や関係者等で組織した協議会での検討や、関係機関との様々な調整や協議が必要です。新たな愛称をつけることの有効性などについて検証していきます。

問 飲食店や美容院等への支援策に、デリバリーポットや観光地での休日限定王力弁当販売やGOTO美容クーポンの発行を。

建設部長 県が事業PR等を目的に設置した看板はすでに事業が終了しているので、視認性や県の景観条例等も確認しながら、県と効果的な活用方法を検討します。



壬生インター出口から見る交差点の風景

ここが聞きたい

一般質問

Q&A

特

教育長

学習・生活両面での支援を充実するように努めています

別な支援を要する児童生徒への支援の充実を



戸崎 泰秀 議員

問 教育委員会として発達がゆつくりな児童への接触の開始時期はいつ頃ですか。

教育長 5歳児の2月頃、就学に係る相談をおこなう際、学校教育課担当者が同席し、就学時健診における知能検査や教育支援委員会での審議、特別支援学級の見学等について説明しています。

また、6歳児の6月頃から、学校教育課担当者が幼稚園や保育園を訪問し、全ての子供の様子を観察し、把握をおこなっています。

園や保育園を訪問し、全ての子供の様子を観察し、把握をおこなっています。

教育長 こども未来課との連携は図っていますか。

教育長 こども未来課による、心理士との発達に関する「なないろ相談」をおこなっている児童への就学に係る相談をおこなう際に、担当者が同席させていただき、就学時健診等について説明をしています。

教育長 本人の認知の特性や発達の段階、年齢等を考慮しつつ、学習内容、方法等を柔軟に調整し、不安や孤独感を与えないよう、また自己肯定感を高められるように配慮しています。

※自己肯定感＝自分自身を認め尊重できる感覚

問 特別な教育的支援が必要にもかかわらず普通学級に就学した児童生徒に対する対応はどのようですか。

教育長 本人・保護者の意見を尊重し、通常の学級への在籍となります。

問 就学前の相談において特別支援学級への就学を希望しない場合は、どのような対応をとりますか。

教育次長 通常学級と特別支援学級の交流、共同学習などを通じて、相互理解の促進を行っています。

を通じて、人権教育や道徳教育、また、体験活動を通じて、理解を深める教育もおこなっています。



一般社団法人 栃木県手をつなぐ育成会の活動内容

ここが聞きたい 一般質問 Q&A

交

建設部長

効率的な事業推進が図れるよう県と緊密な連携を図ります



落合 誠記 議員

通ネットワークの充実・強化を問う

本年度は用地取得及び道路改良工事を進めていくとのことです。

デジタル化・DXへの対応を問う

①デジタル化・DX推進のための組織的取り組みの進捗を伺う。

②想定されるメリット・デメリットへの見解と対応を伺う。

③事業規模の概算、国、県、町の負担割合等見込み・把握があれば伺う。

やデータ及びAIを活用して、住民の利便性を向上することができるといった点や内部業務の効率化を図ることで、デメリットは、デジタル技術や情報化に対応できない住民に対して、行政サービス等に格差が生じる懸念があります。その点を考慮しつつデ

ジタル化を推進していく必要があると考えます。
③国や県等の補助金で町が自治体DXとして活用できる事業があるかどうかについて情報収集をおこない、適宜対応したいと考えます。

*DX=「デジタルトランスフォーメーション」

建設部長 ①おもちゃのまち下古山線若草町工区は事業の

問 ①都市計画道路Ⅱおもちゃのまち下古山線若草町工区の詳細と進捗、併せてインター北通り交差点への歩道橋設置の検討状況を伺う。

進捗率は約40%で、跨線橋の拡幅部工法は、下部工がラーメン橋台、上部工はプレテンション方式PC床板です。県では本年度は用地取得を推進することです。羽生田・上蒲生線と壬生インター北通りの交差点部への歩道橋設置は、令和5年度の供用開始を目指して事業を推進するとのことです。

②大師町工区は、本年度は用地取得などを進めていき、一
般国道121号安塚工区は、
②メリットは、デジタル技術
内容を検討します。



壬生インター交差点での点検の様子（壬生IC交差点付近）

ここが聞きたい 一般質問 Q&A



稲葉の住宅団地開発の法的対策は 農地法や都市計画法などの関係法の要件を満たしながら進めます



江田 敬吉 議員

なうことは可能です。

問 4ヘクタールの住宅団地を完売しないと不良資産として残るが、どのような人たちに販売するつもりか。

をお願いしています。納入方法についても、各自治会の総意を尊重し、要望があれば、個別の封筒を用意するなど個々の意思が反映されるような配慮をしています。自治会割当や、協力の強制など無いよう、丁寧に説明をしていることを確認しています。

建設課長 市街化区域にほど隣接し、宅地需要が見込めるため、完売を目指して事業を進めていきます。

寄付徴収に町の指導方針とは

問 壬生社協の会費を寄付のように徴収しているが、その実態を説明して頂けます。

問 消防庁長官が、消防団員大量脱退で危機的状況として、全国の知事と市町村長に対し、消防団員の待遇改善と活動費の予算化を通達。長官通達は来年四月実施ですが壬生町の検討は。

総務部長 消防庁長官の通達は町にも届いており、内容も承知しています。実施時期については、検討します。

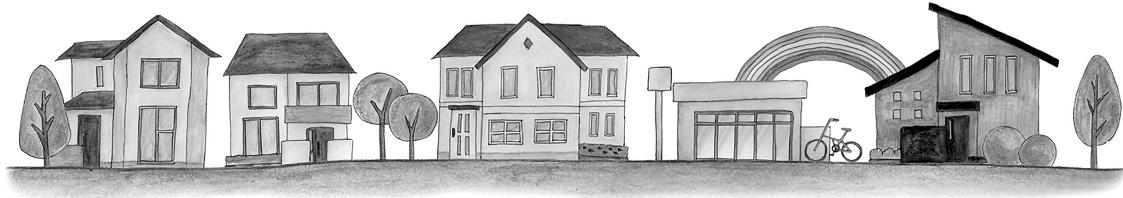
建設部長 第6次総合振興計画の「住宅団地の整備を推進する方針」に従い、住宅需要や現状分析、人口推移などを検証し、町内的人口バランスの均衡も考慮して、農村地域が抱える人口減少と高齢化などの課題に対して、農家の就労者確保や農村地域の活性化団体が住宅団地の開発をおこ

問 壬生町が下稲葉に住宅団地を造成する目的について。

に大きく寄与することなどの理由から、当該地区に整備することとしました。

建設部長 地方自治体の住宅団地開発は法的に問題なしと判断した根拠理由を聞きたい。

建設部長 地方財政法や地方公営企業法等に規定される特別会計を設けるなどの一定条件を満たすことで、地方公共団体が住宅団地の開発をおこ



ここが聞きたい 一般質問 Q&A



総務部長 民健康保険税の子ども分を軽減すべき 国の制度に則つておこなつていきます



田部 明男 議員

問 町が負担して未就学児の均等割をゼロにする英断を下すべきです。

問 未就学児に限定せず、子ども全体の均等割を無料にしたら良いと考えますがいかがですか。

問 ゴミ焼却炉の耐用年数が尽きるのをまた、ゴミを減らすため、分別の徹底や家庭ゴミの資源化などいまから検討すべきと考えますが、いかがですか。

総務部長 まだ国の制度が未確定の部分もあります。財源の確保等の課題も残るところで、現在は国の制度に則りおこないたいと考えています。



清掃センターの分別場

問 平等割も廃止すべきと考えますが、いかがですか。

現在、再資源化や分別等を含めた新たな計画の策定を進めています。

また、近年はごみを資源として活用し、循環型の経済を構築するサーキュラーエコノミーの推進が始まっていることから、町としても社会情勢を注視し、ごみのさらなる削減に向けて啓発をおこない、循環型社会の構築を目指していきたいと考えています。

税務課長 賦課方式については、今後の被保険者数、世帯数の推移を注視しつつ、公平な負担となるようバランスに留意しながら、検討していくことも必要であると考えています。

ゴミ減量のため、いまから検討を

問 町が負担して未就学児の均等割をゼロにする英断を下すべきです。

問 未就学児に限定せず、子ども全体の均等割を無料にしたら良いと考えますがいかがですか。

問 ゴミ焼却炉の耐用年数が尽きるのをまた、ゴミを減らすため、分別の徹底や家庭ゴミの資源化などいまから検討すべきと考えますが、いかがですか。

総務部長 まだ国の制度が未確定の部分もあります。財源の確保等の課題も残るところで、現在は国の制度に則りおこないたいと考えています。

民生部長 一般廃棄物の適正な処理をおこなうための、町一般廃棄物処理基本計画期間が本年度末で終了するため、

ここが聞きたい 一般質問 Q&A

継

建設部長

快適に住み続けられる新しいまちづくりを進めています



小牧 敦子 議員

統的な魅力あるまちづくりを

と隔たりがあつたという方もいらっしゃるとお聞きしています。

続き交渉を重ねているところです。

ここが聞きたい

一般質問

問 土地区画整理事業の効果により人口が約540人から2,300人へ増える見込み。子育て支援や相談などを有した施設が必要ではないか。

睦小が災害時の指定避難所になつてゐる。大規模災害時に受入れ可能か。

これらを踏まえ、住みやすく明るいまちづくりを目指し、地域の公共施設の在り方などについて検討を進めていきたいと考えています。

総務課長 睦小学校に約2,

500人を収容できる計画で

す。一挙に六美地区の人口が2,300人増えるわけではないので、人口の推移を見ながら、適切に防災計画を見直し、検討していきたいと考えています。

建設部長

六美町北部土地区画整理組合では地元関係者と定期的に意見交換をし、町は

問 個別の交渉が始ま、当初の負担金額との違いに戸惑う組合員がおられる。町は把握しているのか。また、これまでどのような説明があつたのか。

当事者のご理解が大切である。今後の対応策はどのように

うか。

建設部長 組合設立に至るまでの説明会では、減歩率や清算金等に関し総論的な説明を行ひ、昨年5月からの仮換地案の供覧では、具体的な減歩率や換地の位置、土地の形状など初めて地権者個人に対して提示をさせていただいたところです。組合では、土地区画整理事業制度の仕組みや具体的なメリット、制約などを丁寧に説明したものと考えま

す。

問 保留地の売却完了は何年頃を目標にしているのか。商業施設の誘致交渉は進捗していると理解しているのか。

建設部長 現在の事業計画で

は、保留地の売却予定完了を令和8年度としています。

都市計画課長 商業施設の誘致の実現に向け、現在も引き

六美町北部地区土地区画整理事業

施工者	組合
計画面積	約49.9ha
事業費	78.6億円（内町負担分約15億円）
平均減歩率	47.36%
事業期間	2028年度（令和10年度）
人口増	現在：約540人→約2,300人
世帯増	現在：約200世帯→約900世帯



令和2年度 政務活動費の報告

政務活動費は、地方自治法に基づき条例で定められており、調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、壬生町では会派または議員に対し、一人あたり月額1万円が交付されます。（年額12万円）

収支報告書には、すべての支出に対し領収書の添付を義務付けており、年度ごとに精算しています。

支出額が交付額に満たない場合には、その残余額を返還しています。

(単位：円)

会派名又は議員名	政務活動費交付金	項目			支出合計	返還金(交付額残)	備考
		研修費	広報・広聴費	資料購入費			
清友会 赤羽根 信行 田村 正敏 大島 菊夫 市川 義夫 鈴木 理夫 坂田 昇一 玉田 秀夫 遠藤 恒子 後藤 節子 戸崎 泰秀 榆井 聰(R3.1まで)	132万円		20万1,212円		20万1,212円	111万8,788円	故榆井聰議員逝去に伴う返還2万円を含む
田部 明男	12万円	3万6,800円		5万3,724円	9万524円	2万9,476円	
小牧 敦子	12万円	12万5,000円			12万5,000円	0円	
中川 芳夫	12万円	3万円		5万3,860円	8万3,860円	3万6,140円	
落合 誠記	12万円	3万円		2万3,000円	5万3,000円	6万7,000円	

※江田敬吉議員は交付申請していません。

新型コロナウイルス感染症対策の財源確保のため 議会経費の削減に取り組みました 総額4,723,404円を削減

①議員報酬を減額 約296万円

議員全員の6か月間の月額報酬の10%を減額しました。

②政務活動費を精算 約137万円

令和2年度の政務活動費を精算しました。

③視察研修補助を減額 約39万円

令和2年度の各委員会の行政視察を中止し、予算全部を減額しました。

コロナ禍の中においても感染拡大防止に配慮しながら 議会活動に取り組みます



昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、議会・議員の活動をこれまでと同様におこなうことが難しい時期ではありましたが、議会として「感染症対策に関する要望書」の提出や「感染症に対する壬生町議会のあり方」を策定し、町民の代表としての責務を果たすべく、コロナ禍に応じた議会・議員の活動に取り組みました。

今後も引き続き感染拡大防止に配慮しながら、皆様の付託を受けた議会としての権能の行使に尽力します。

TOWN VOICE

町民の方の声を
紹介します

黒 川の里ふれあいプールが大好きです。
庭で摘んだブルーベリーをアイスにして、
プールで食べるのがとても美味しいです😊
ふれあいプールの再
開を楽しみに待って
います。

みぶ町の
ここが好き



こんな町に
なってほしい

しのざき 篠崎 咲さん
(小学2年生)

通 学路の大きな交差点をボランティアの人と一緒に渡っています。歩道橋ができたら、もっと安全に渡れるので楽しみにしています。

議会広報特別委員会



後藤委員 坂田委員 遠藤委員長 田部委員 戸崎副委員長

新庁舎建設の施工状況を確認

議会庁舎建設特別委員会では、6月24日に新庁舎建設現場にて、工事内容や進捗状況等の説明を受け、1階部分の施工状況の確認をおこないました。

引き続き安全対策を徹底し、周辺環境へ十分配慮して工事を進めていただくよう要請しました。



動画配信による議会報告



今年度は動画を作成し、議会報告を実施します。町ウェブサイトから視聴できるよう進めています。



お楽しみに☆彡

リオデジヤネイロオリンピックの体操団体で金メダルを獲得した白井健三さんが24歳の若さで現役を引退しました。彼は父親から体操を教わり「一番好きなものを伸ばす」という教育方針で、得意な種目をとことん伸ばしていく、そうすると他の種目も自然に上手くなるという練習方法でした。早すぎる引退ですが「幸せな競技人生だった」と言っています。コロナ禍の今、町を元気にするのには「人」です。自分の好きなもの得意なもので町を盛り上げていきましょう。

坂田昇一

編
集
後
記